

## 令和7年8月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和7年8月分について、輸出は「電気計測機器」、「科学光学機器」などが減少したものの、「家庭用電気機器」、「半導体等製造装置」、「電気回路等の機器」などが増加したことから対前年同月比10.7%の増加となった。また、輸入は「電気計測機器」「医薬品」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「電気回路等の機器」、「通信機」などが増加したことから、同13.6%の増加となった。

その結果、差引額は55億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1,144億円	+10.7%	1,089億円	+13.6%	55億円	▲26.6%
	2カ月ぶりの増加		27カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1)家庭用電気機器	41億円	+92.5%	輸入	増加品目	(1)半導体等電子部品	183億円	+23.1%	
		(2)半導体等製造装置	31億円	+41.4%			(2)電気回路等の機器	29億円	+78.5%	
		(3)電気回路等の機器	55億円	+12.9%			(3)通信機	35億円	+48.9%	
	減少品目	(1)電気計測機器	34億円	▲48.0%		減少品目	(1)電気計測機器	27億円	▲19.5%	
		(2)科学光学機器	37億円	▲17.7%			(2)医薬品	52億円	▲7.3%	
		(3)原動機	69億円	▲9.4%			(3)非金属鉱物製品	5億円	▲44.0%	
	主要地域 増減	アジア、アメリカが増加、EUは減少				主要地域 増減	アメリカ、アジア、EUが増加			

（参考）ドルレートは、147.73円（前年同月比2.1%、3.16円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。